

令和8年度採用 小豆島町地域おこし協力隊員 募集要項

豊かな自然に恵まれた小豆島で、あなたの知識と経験を活かしませんか？小豆島町を舞台に、夢を描きその実現に向けて活動できるバイタリティあふれる「地域おこし協力隊」を募集します。

小豆島町は、瀬戸内海国立公園の東部に浮かぶ小豆島の中央から東に位置し、歴史ある醤油・佃煮・素麺・オリーブなどの地場産業や伝統文化を脈々と受け継ぐ海と山に囲まれた自然豊かなまちです。

また、最近では、瀬戸内国際芸術祭や多くの映画の舞台となっていることなどをきっかけに、多くの若者が住むまちでもあります、人口減少や少子高齢化が進み、地域の担い手不足が深刻な課題となっています。

そのような中、新たな視点で小豆島町の魅力を発見し、地域住民と連携して地域課題の解決に従事するとともに、小豆島町へ移住定住し、実践・起業を目指す「地域おこし協力隊」を募集します。

1 募集人員

地域おこし協力隊員 1名

2 活動の種類

・小豆島産真牡蠣等水産振興推進員

※詳細は別表1をご覧ください。

3 募集対象（募集条件）

(1) 年齢 問いません

(2) 性別 問いません

(3) 住所 現在、三大都市圏をはじめとする都市地域等に居住し、任命後、小豆島町内に生活拠点を移し住民票を異動できる方

(4) パソコンの基本的な操作（Microsoft Office 等）のできる方

(5) 普通自動車運転免許を有しております、日常の運転に支障のない方

(6) 地域になじむ意思を有し、地域住民や関係団体などと連携・協力しながら、協力隊の活動に意欲と情熱をもって取り組める方

(7) 心身ともに健康で、誠実に業務ができる方

(8) 地方公務員法第16条の欠格条項に該当しない方

(9) 任期終了後も小豆島町に定住し、就業・起業する意欲のある方

4 活動区域

小豆島全域

5 活動時間

1日7.0時間 週5日（35時間）の活動を想定しています。

*活動時間帯は、派遣先の事業者と相談の上変動し、土日祝日に勤務することがあります。

6 任用形態・期間等

(1) 小豆島町の「会計年度任用職員」として任用します。

(2) 任用期間は、令和8年4月1日から令和9年3月31日を予定していますが、活動に取り組む姿勢や成果等を勘案し、毎年度4月に更新し、最長3年まで期間を延長することができます。

7 報酬・手当等

(1) 月額 188,232円

(2) 期末・勤勉手当有り（6月・12月）

8 待遇・福利厚生等

- (1) 社会保険（健康保険、厚生年金、雇用保険）に加入します。
- (2) 活動地域内又は町内の住居に関する情報をご提供します。
- (3) 家賃については月額上限5万円まで町が負担します。
- (4) 活動に必要な経費(家賃、車両リース料、燃料費、旅費、消耗品、備品等)を予算（約200万円）の範囲内で町が負担します。

※ひと月の報酬と待遇・福利厚生の事例（令和8年度）

報酬	188,232円（個人負担分の社会保険料は天引き）
家賃	上限50,000円（町が負担）
車両のリース料	約32,000円（町が負担）
車両の燃料代	約7,200円（町が負担）
その他活動に必要な経費等（例）	研修参加費やパソコン、カメラなど（町が負担）

9 応募手続

(1) 申込受付期間

令和7年12月9日（火）から令和8年1月15日（木）15時まで

(2) 提出書類

所定の応募用紙に住民票、運転免許証の写しとその他PR資料（任意の様式でかまいません）を添付のうえ、小豆島町ホームページ「地域おこし協力隊を募集しています」のページにある応募フォームから申し込むか、小豆島町企画財政課に郵送・持参してください。

※応募フォームから申し込む場合は、提出書類をPDFにし、まとめてください。

10 選考の流れ

(1) 審査方法

（第1次選考）

書類審査の上、合否結果を応募者全員にメールで通知します。

（第2次選考）

第1次審査合格者について面接審査を行います。日時等は第1次審査結果を通知する際にお知らせします。

選考日：令和8年2月上旬頃（予定）

※オンラインによる面接も可能です。

※面接による選考に要する経費・交通費は、応募者の負担となります。

11 その他

(1) 現在活動している隊員

※現在17名の隊員が活躍しています。詳細は小豆島町ホームページ「地域おこし協力隊員の紹介」ページをご覧ください。

◆問い合わせ・送付先◆

小豆島町企画財政課 企画調整係 山本

〒761-4492 香川県小豆郡小豆島町片城甲44番地95

TEL：0879-82-7000

FAX：0879-82-7023

E-MAIL：olive-kikaku@town.shodoshima.lg.jp

小豆島産真牡蠣等水産振興推進員

活動業務のテーマ	小豆島天領真牡蠣のブランド力強化と島の水産業の活性化
活動の概要	<p>我が町の水産業は、穏やかな瀬戸内海に囲まれ、かつては豊かな漁場に恵まれていましたが、近年、漁業就業者の減少や海の貧栄養化や海水温の上昇で水産資源の減少などで、これまでの「獲って出荷する」だけでは、島の水産業を未来へつなぐことが難しくなっています。厳しい現状にあります。</p> <p>そんな中、池田漁業協同組合が漁業者の新たな収入源になればと、一年を通して出荷できる三倍体の牡蠣の養殖を始めました。</p> <p>これを町としても、島の一大産業とするため、小豆島産真牡蠣を中心とした地元で獲れる水産物を活用して、水産業と観光業の連携による地域経済の活性化や若手人材の牡蠣養殖業への定着促進および担い手育成に取り組んでいただきます。</p>
具体的な活動内容	<p>小豆島天領真牡蠣を開発した池田漁業協同組合に出向し、下記の業務に従事していただきます。</p> <ul style="list-style-type: none">○小豆島産真牡蠣のブランド力強化の向けた情報発信・販促企画の立案・実施○イベントやフェアでの試食提供・料理PRなどによる販売促進○直営または協働による飲食店の運営・調理業務○その他 小豆島の水産振興に関するこころに努める
必用な資格や経験 ※3 募集対象（募集条件）に加えて	<ul style="list-style-type: none">・牡蠣や水産物に関する専門知識・実務経験等を有する方優遇・ブランド戦略や商品開発、販促企画等に関心・経験を有する方・地域住民や事業者と協働し、地域振興に意欲的に取り組める方・小豆島の自然・文化を理解し、地域に根差して活動できる方・コミュニケーション能力に長けている方